

平成19年度 農村災害ボランティア調査報告  
水土里ネットほっかい(平常時点検調査)



川向4幹線岩5支線用水路

片倉第1支線用水路



片倉第1支線第1分派用水路

点検調査 平成19年9月26日(水)

調査グループ ; 空知グループ

調査グループリーダー ; 佐藤 正利

調査員 ; 向山 慎一、鈴木 永史、尾崎 守、前田 武美

# 農業用施設見回り・点検結果表

平常時点検実施日：平成19年9月26日(水)

農村防災・災害ボランティア

参加者氏名

空知G

鈴木 永史・尾崎 守・向山 慎一

前田 武実・佐藤 正利

施設名	用水路・川向4幹線岩5支線
管理団体	北海土地改良区

施設概要		概要		
		田積 23.6 ha	畑 ha 計 23.6 ha	戸数 5 戸
所在地	岩見沢市西川町			
受益	昭和61年～平成9年			
造成	主体名	北海道		
	事業名	道営ほ場整備事業・土地総		
構造規模	装工材料	Vトラフ	Vトラフ	Vトラフ
	規格	V60	V50	V45
	延長m	355.0	199.0	190.0
	敷幅m	0.60	0.50	0.45
	上幅m	0.96	0.80	0.72
	側壁高m	0.60	0.50	0.45
	分水門	1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所
その他				

施設	設	状	況
現況	コンクリートV型トラフ(ロング)の目地剥離等もなく、特に問題はない。 一部で不陸が生じている。V50で65mm、V45で60mm、V40で50mm程度沈下しているが、余裕高の範囲内で現状では特に問題は無い。 ただ、盛土(抱土)部分に除草剤を散布しているため植生が無く、風化・降雨・融雪等による流亡で、全体的に痩せている。一部ではトラフ外側に雨水が流入したような痕跡も見られた。 その他、野ねずみによると思われる穴が随所で見られた。 維持管理は、岩見沢第7支線組合が行っている。労力低減のために除草剤を散布していると思うが、盛土の保護のためには植生は必要であり、植物の種類により効果の違う除草剤の散布、草刈りやハーブの植栽等、他の方法も検討されることをお勧めします。 用水路本体は、流水を阻害するようなゴミ・雑物もなく良く管理されている。	維持管理状況	
その他			不等沈下については、再整備の必要はないが、流亡した盛土は維持管理の範囲で小修理されることをお勧めします。 抱土が崩壊すると、水路本体にも悪影響が及ぶことも考えられます。

## 用・排水路工 見回り・点検結果（用水路・Vトラフ）

用・排水路工名称 川向4幹線岩5支線 管 理 者 北海土地改良区（岩見沢 第7支線組合）  
 用・排水路工所在地 岩見沢市 西川町 ボランティア氏名 鈴木永史・尾崎守・向山慎一  
 見回り・点検年月日 平成19年 9月26日（水） 前田武実・佐藤正利（空知グループ）

	項 目	有・無	有りの場合における状況
施設	漏水	無	
	破損・劣化	無	
	不等沈下	①有	一部で有り。V50で65mm、V45で60mm、V40で50mm程度だが支障は無い。
	目地亀裂・剥離・脱落	無	
	堆砂	無	
法面	崩落	①有	盛土（抱土）部分に除草剤を散布しているため植生が無く、風化、雨水等により浸食されている箇所が一部ある。野ネズミによるとと思われる穴が随所で見られる。
	沈下（盛土・抱土）	①有	上記理由と、軟弱地盤により全体的に沈下している。多いところで18～20cm。
付帯施設	漏水	無	
	亀裂・破損	無	
	不等沈下	無	
管理施設	漏水	該当無し	
	亀裂・破損	〃	
	不等沈下	〃	
	安全施設の傾倒・変形	〃	
	施錠	〃	
その他	塵芥・異物	無	
	雑草繁茂	無	

### ポンチ絵又は写真



←起点部



目地状況  
（一部）→



←トラフ断面  
測定



不等沈下  
による湛  
水（一部）

# 農業用施設見回り・点検結果表

平常時点検実施日：平成19年9月26日(水)

農村防災・災害ボランティア

参加者氏名

空知G 鈴木 永史・尾崎 守・向山 慎一

前田 武実・佐藤 正利

施設名	用水路・片倉第1支線
管理団体	北海道改良区

施設概要	
所在地	岩見沢市西川町
受益	田積 60.3 ha   畑 ha 計 60.3 ha   戸数 17 戸
造成	年度 昭和61年～平成9年
主体名	北海道
事業名	道営ほ場整備事業・土地総
装工材料	Vトラフ Vトラフ
規格	V80 V70
延長 m	705.0 358.0
敷幅 m	0.70 0.60
上幅 m	1.12 0.96
側壁高 m	0.70 0.60
分水門	3ヶ所 1ヶ所
構造規模	
その他	

施設状況	状況
現況	<p>コンクリートV型トラフ(ロング)の目地剥離、不等沈下等もなく、特に問題はない。</p> <p>軟弱地盤に起因する盛土(抱土)の沈下が見られる。</p> <p>全体的に沈下しているが、多い所では25cm程度で、目立った法面の崩落はない。</p> <p>ただ、野ネズミによるものと思われる穴が多数確認された。</p>
維持管理状況	<p>用水路本体は、大型トラフのため基礎杭も堅固のためか、不等沈下や目地に異常は見られない。</p> <p>水路沿いに張付く農地の所有者毎に、除草剤を散布している区間、雑草が繁茂している区間が交互に存在する。</p> <p>雑草の繁茂が水路の内面にまで及ぶ箇所もあり、年1回程度の草刈りは必要と思われれます。</p>
その他	<p>盛土の沈下は、今すぐ水路に悪影響を及ぼすものではないと考えられるが、経過観察が必要と思われれます。</p> <p>この路線の除草剤散布区間にはスギナだけが繁茂し、他の雑草はいっさい生育していない。</p>

## 用・排水路工 見回り・点検結果（用水路・Vトラフ）

用・排水路工名称 片倉第1支線 管 理 者 北海土地改良区  
 用・排水路工所在地 岩見沢市 西川町 ボランティア氏名 鈴木永史・尾崎守・向山慎一  
 見回り・点検年月日 平成19年 9月26日(水) 前田武実・佐藤正利（空知グループ）

	項 目	有・無	有りの場合における状況
施設	漏水	無	
	破損・劣化	無	
	不等沈下	無	
	目地亀裂・剥離・脱落	無	
	堆砂	無	
法面	崩落	無	
	沈下(盛土・抱土)	①有	軟弱地盤に起因する沈下が全体的に見られる。張付き農家によっては除草剤を散布している区間もあるが、25cm程度の沈下。他、野ネズミによる穴が多数ある。
付帯施設	漏水	無	
	亀裂・破損	無	
	不等沈下	無	
管理施設	漏水	該当無し	
	亀裂・破損	〃	
	不等沈下	〃	
	安全施設の傾倒・変形	〃	
	施錠	〃	
その他	塵芥・異物	無	
	雑草繁茂	①有	張付き農家毎異なるが、除草剤を散布していない区間では、水路内面にまで繁茂が及んでいる箇所も見られた。

### ポンチ絵又は写真



# 農業用施設見回り・点検結果表

平常時点検実施日：平成19年9月26日(水)

農村防災・災害ボランティア

参加者氏名

空知G 鈴木 永史・尾崎 守・向山 慎一

前田 武実・佐藤 正利

施設名	用水路・片倉第1支線第1分派
管理団体	北海道改良区

施設概要	
所在地	岩見沢市西川町
受益	面積 13.7 ha   畑 ha 計 13.7 ha   戸数 5 戸
造成	年度 昭和61年～平成9年
主体名	北海道
事業名	道営ほ場整備事業・土地総
装工材料	Vトラフ Vトラフ
規格	V40 V30×40
延長 m	325.0 399.0
敷幅 m	0.40 0.30
上幅 m	0.64 0.54
側壁高m	0.40 0.40
分水門	1ヶ所
構造規模	
その他	


施設	設	状	況
現	況	況	況
維持管理状況	<p>コンクリートV型トラフ(ロング)の目地剥離等もなく、特に問題は無い。                      Vボックスの前後で沈下している箇所が見られる。                      トラフとボックスの基礎杭の違いによるものと思われる。最大沈下量は終点付近で発生しており、95mmであったが、それによる目地の損傷等もないため、現状で問題は無い。</p> <p>維持管理は、岩見沢第7支線組合が行っている。                      用水路本体は、農地と耕作道に面しており、雑草等もなく流水を阻害するようなゴミ、雑物もなく良く管理されている。</p>		
その他	再整備の必要はないと思われれます。		

## 用・排水路工 見回り・点検結果（用水路・Vトラフ）


用・排水路工名称 片倉第1支線 第1分派 管 理 者 北海土地改良区 (岩見沢 第7支線組合)  
 用・排水路工所在地 岩見沢市 西川町 ボランティア氏名 鈴木永史・尾崎守・向山慎一  
 見回り・点検年月日 平成19年 9月26日(水) 前田武実・佐藤正利(空知グループ)

	項 目	有・無	有りの場合における状況
施設	漏水	無	
	破損・劣化	無	
	不等沈下	①有	Vボックスの前後で沈下している箇所が見られ、終点近くでは最大で95mm程度。
	目地亀裂・剥離・脱落	無	
	堆砂	無	
法面	崩落	無	
	沈下	無	
付帯施設	漏水	無	
	亀裂・破損	無	
	不等沈下	無	
管理施設	漏水	該当無し	
	亀裂・破損	〃	
	不等沈下	〃	
	安全施設の傾倒・変形	〃	
	施錠	〃	
その他	塵芥・異物	無	
	雑草繁茂	無	


### ポンチ絵又は写真




← 起点部



目地状況 (一部) →



← 目地状況 (一部)



不等沈下による湛水 (一部)